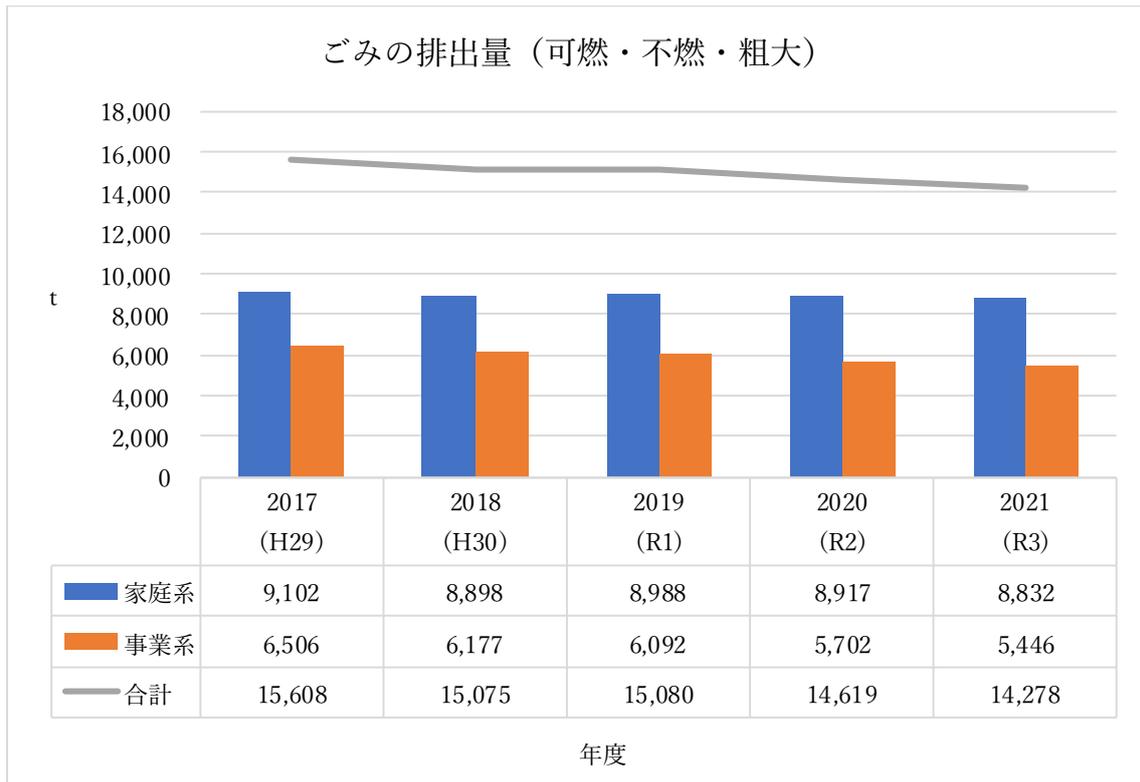


# 倉吉市のごみ排出量について

## 1 ごみ排出量の推移

私たちが日常的に排出している廃棄物は“家庭系ごみ”と“事業系ごみ”に分かれます。

事業系ごみとは、事業活動によって生じた廃棄物のことで、一般家庭から排出された廃棄物は家庭系ごみに分類されます。



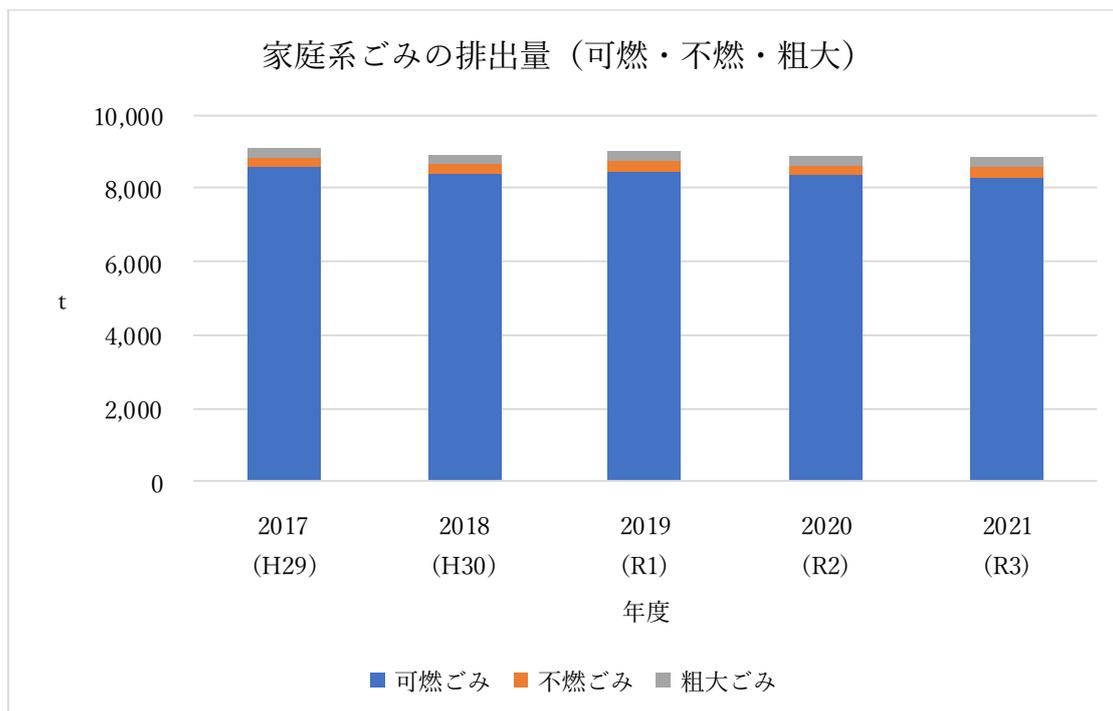
資料：一般廃棄物処理事業実態調査報告書

2021（令和3）年度のごみ排出量は 14,278 t で、前年度と比較すると 341 t 減少しました。ごみの排出量は減少傾向で推移しています。

- ・収集又は直接搬入されたごみは、ほうきりサイクルセンター（倉吉市巖城）で中間処理されます。（不燃系ごみ中に含まれる金属等の有価物は、回収して資源化されます。）
- ・ほうきりサイクルセンターで発生する焼却残渣と不燃系残渣物（主灰、落じん灰等リサイクルできるものを除く。）は、クリーンランドほうき（北栄町国坂）で埋立処理されます。

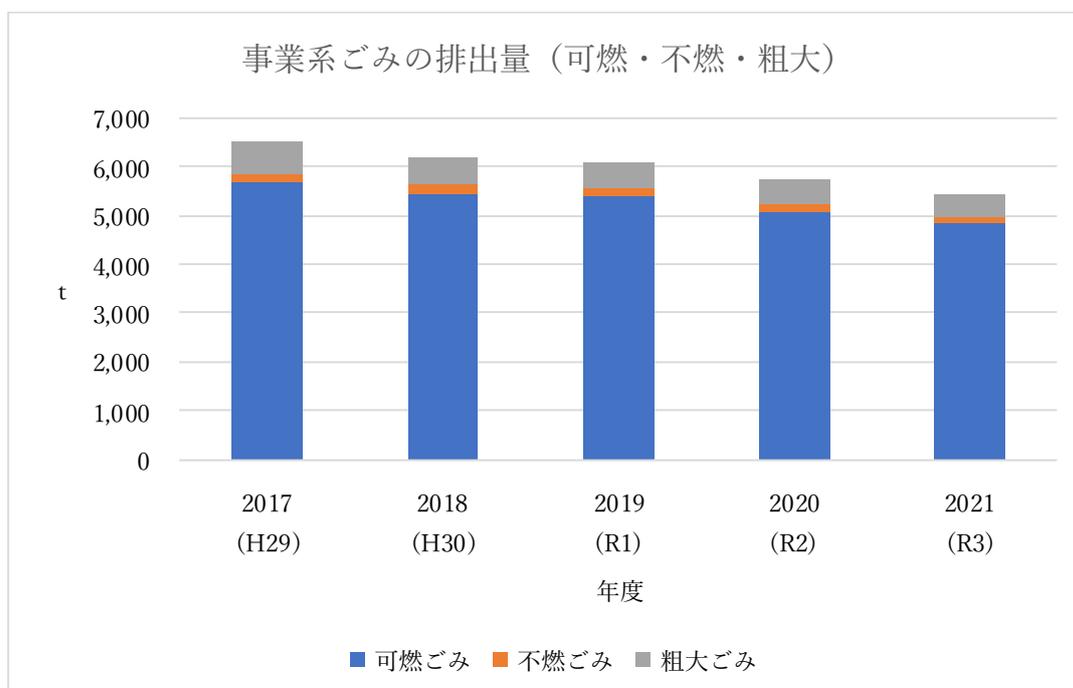
## 2 家庭系ごみの排出量の推移

可燃ごみが9割を占め、排出量は横ばいで推移しています。

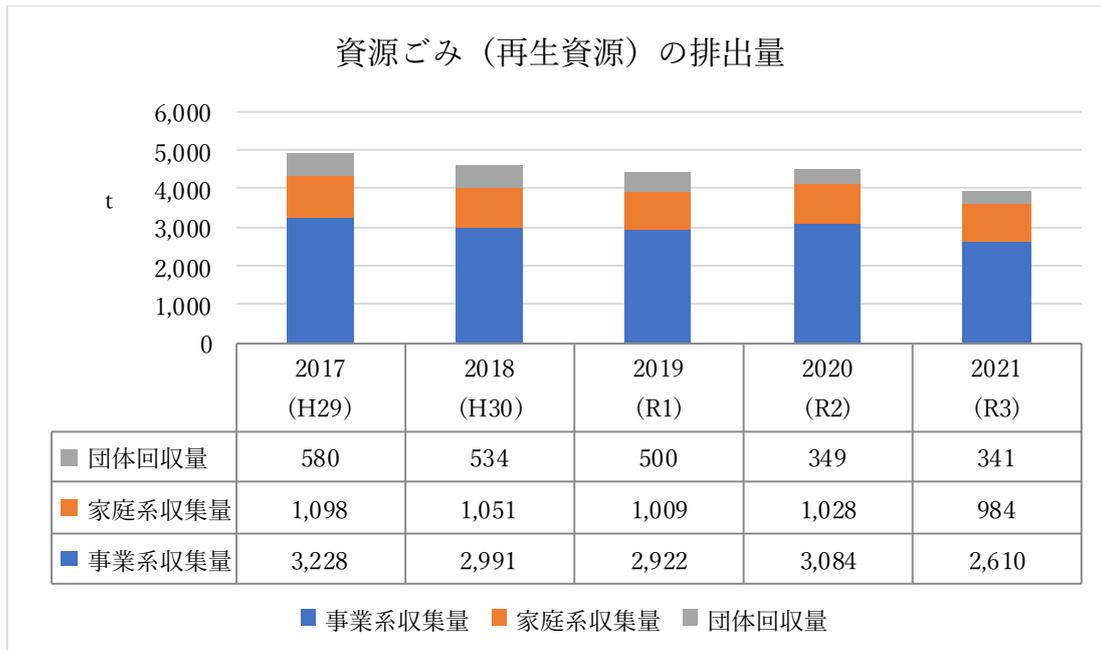


## 3 事業系ごみの排出量の推移

可燃ごみが9割を占め、減少傾向で推移しています。



#### 4 資源ごみ（再生資源）の排出量の推移

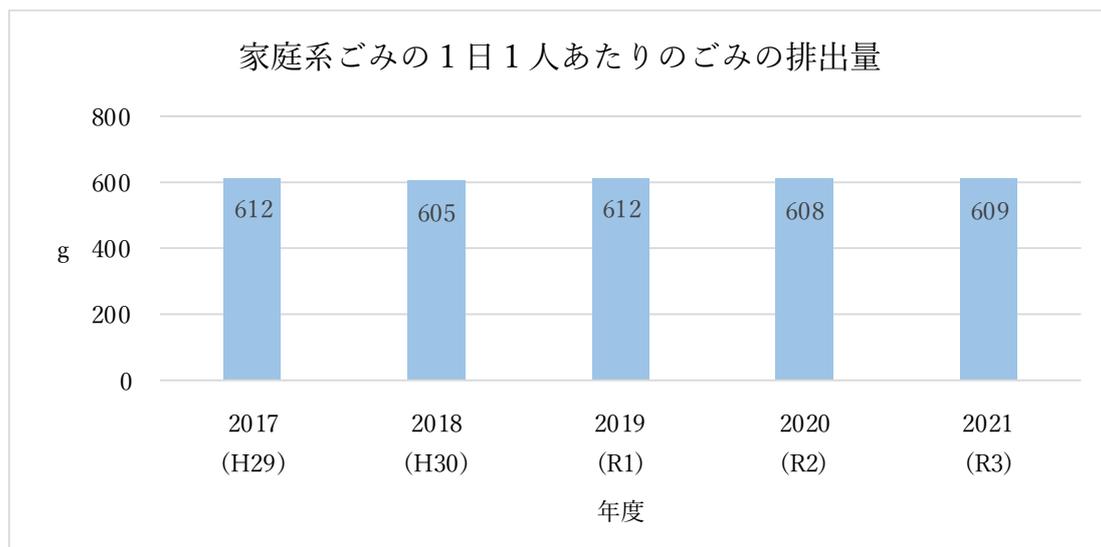


資料：倉吉市・鳥取中部ふるさと広域連合

※再生資源：缶、びん類、ペットボトル、小型家電、新聞・チラシ類、段ボール、布類、牛乳パック類  
発泡スチロール・トレイ

※団体回収量：資源ごみ回収に協力する自治公民館、子供会、PTA等の団体の回収量

#### 4 家庭系ごみの1日1人あたりのごみ排出量の推移



資料：一般廃棄物処理事業実態調査報告書・住民記録人口集計

※家庭系ごみの1日1人あたりのごみ排出量 (g)

[ (家庭系のごみ収集量+再生資源収集量+団体回収量) ÷ 人口 ÷ 365日 (うるう年は366日) ] × 1,000